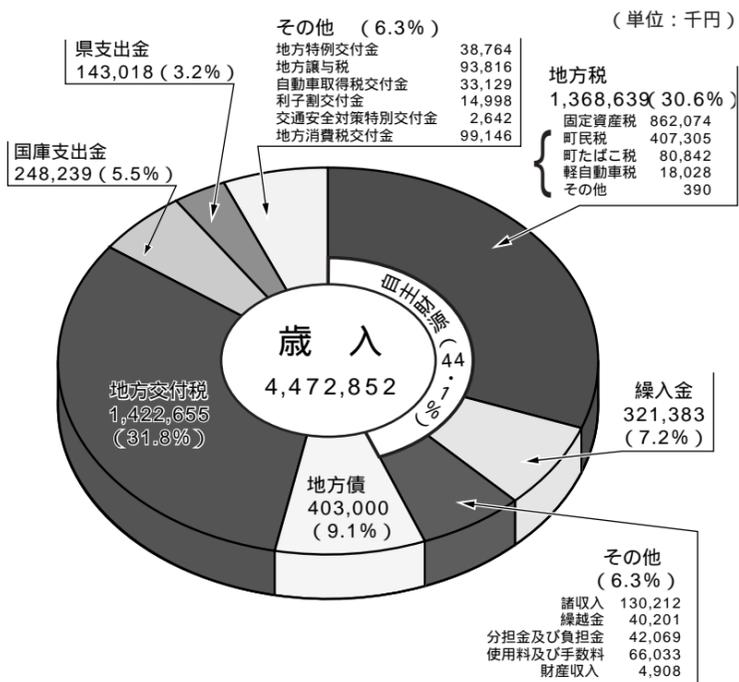
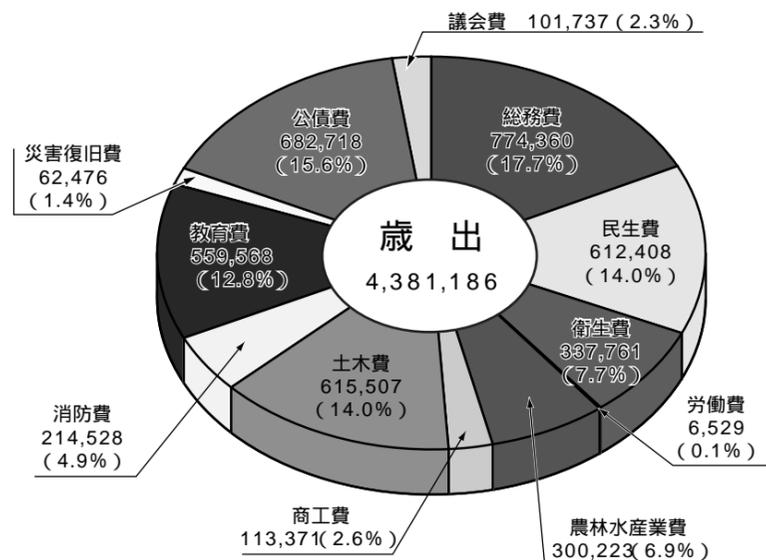




保育所では、延長保育が行われています

平成14年度一般会計決算状況



町の家計簿公表

一般会計歳出額
43億8,118万6千円

9月に開かれた第2回町議会定例会では、平成14年度の一般会計のほか、9つの特別会計と企業会計である水道事業会計の歳入・歳出の決算が認定されました。各会計決算は、みなさんに納めていただいた税金や国からの補助金など町にどのくらいのお金が入り、また、そのお金をどのように使ったかが分かるもので、一般家庭でいえば1年間の家計簿のようなものです。今月号では、平成14年度決算について一般会計を中心にお知らせします。

平成14年度特別会計決算

特定の事業を行う場合で一般会計のお金と区分して経理する必要がある場合に法律や条例に基づき設置しているもので、町では、9つの特別会計が設置されています。

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	1,056,753	983,667
老人保健特別会計	1,064,706	1,064,701
介護保険特別会計	414,525	403,223
土地取得事業特別会計	59,500	59,437
工業団地事業特別会計	295,668	295,384
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	51,502	48,719
公共下水道事業特別会計	668,006	664,332
農業集落排水事業特別会計	64,064	63,178
育英資金貸付費特別会計	11,837	11,835

歳出

平成14年度の一般会計の歳出状況は、上のグラフのとおりです。もともとも多くを占めるのは、総務費で7億7,436万円、前年度比11.3%の増額となりました。これは、町制施行40周年記念事業や地域インターネット基盤整備事業が行われたためです。

公債費は、6億8,271万8千円で前年度比8.3%の増額となりました。保育所

歳入

平成14年度の一般会計の歳入状況は、上のグラフのとおりです。もともとも多くを占めるのは、地方交付税で、14億2,265万5千円、前年度比9.1%の減額となりました。これは国の政策によるものが原因です。

次が地方税で13億6,863万9千円、前年度比2.9%の減額となりました。これは長引く景気低迷の影響に



財政関連用語

実質収支.....形式収支(歳入・歳出の差引)から、さらに翌年度に繰越すべき財源を引いたもので、その年度の実質的な黒字・赤字を示すもの。

地方交付税.....市町村の財政力に応じて国から交付されるお金。

地方債.....事業を行うため市町村が借りるお金のこと。

地方税.....町民の皆さんや町内に事業所を持つ法人などに納めていただく税金。町民税など6種類の項目があります。

緑入金.....積み立てていた基金などの一般会計以外から繰り入れるお金。

国・県の支出金.....町が行う特定の事業に対して国や県から交付されるお金。

上水道事業会計決算

独立採算性を原則とし民間企業的な事業を行う場合に地方公営企業法の適用を受けて設置する特別の会計

会計区分	歳入	歳出
収益的収支	219,369	202,195
資本的収支	111,809	172,156

その他 (消防費など) 61,841円 (18.2%)	民生費 47,407円 (14.0%)	総務費 59,944円 (17.7%)	衛生費 26,147円 (7.7%)	公債費 52,850円 (15.6%)	教育費 43,317円 (12.8%)	土木費 47,647円 (14.0%)	町民1人当たり に使われたお金 一般会計 339,153円 (平成15年3月末日の 住基人口を基に算出)
--	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	---